

第1学年〇組 生活科学学習指導案

令和6年5月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 単 元 わたしのあさがお

2 単元目標

- (1) 栽培活動を通して、植物も自分たちと同じように生命をもって成長していることや、成長や変化の特徴に気付くことができる。
- (2) 育てている植物のことをよく知り、よりよく育つための世話を工夫したり、植物の変化の様子や成長の喜びを自分なりの方法で表現したりすることができる。
- (3) きれいな花を咲かせたいと願いながら、植物に親しみをもって大切に育てようとしている。

3 学習の計画 (21時間完了)

- |     |           |                                   |
|-----|-----------|-----------------------------------|
| 第1次 | 第1時       | これまでに植物を育てた経験を話し合い、植木鉢にまく種を選ぶ。    |
|     | 第2時       | 記録の仕方を知り、種の様子や願いを記録する。            |
|     | 第3時～第4時   | アサガオを育てるために必要な道具を知り、自分の植木鉢に種をまく。  |
| 第2次 | 第5時       | 発芽の様子を観察し、観察の仕方を知る。               |
|     | 第6時(本時)   | 発芽の様子を詳しく観察し、発芽の様子や願いを記録カードにかく。   |
| 第3次 | 第7時～第10時  | これからアサガオの世話の仕方について考え、試す。          |
|     | 第11時～第12時 | 開花の喜びを絵や文で表現し、伝え合う。               |
| 第4次 | 第13時～第18時 | 集めた種や枯れたつる、根の観察をし、これまでの栽培活動を振り返る。 |
| 第5次 | 第19時～第21時 | 来年の春に咲く花について考え、球根を植えたり、育てたりする。    |

4 本時の学習指導

- (1) 目 標
  - 詳しく観察することで、発芽の成長や変化の様子に気付くことができる。
  - 発芽の様子を観察し、見つけたことや考えたことを自分なりに表現することができる。
- (2) 準備・資料
  - 児 童……タブレット端末
  - 教 師……掲示資料(アサガオを観察するポイントが書かれているもの)、虫眼鏡のフレーム、紙コップ、タブレット端末
- (3) 関 連
 

2年 生活 わたしたちの野さいばたけ(自分の育てたい野菜を決めて、自分たちの力で育てる。)
- (4) 学習過程

段 階	学 習 活 動	時 間	活 動 上 の 留 意 事 項
つ か む	1 前時までの学習内容を振り返り、本時の学習課題をつかむ。 (1) 前時で発見したアサガオの芽の様子を思い出す。 ・ 4つも芽が出ていました。 (2) 本時のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">自分のアサガオのひみつを見つけよう。</div> (3) 既習であるアサガオを観察するときのポイントを確認する。	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 数人の児童に発表させた後、アサガオにはまだ秘密があること、観察名人になれるような道具や言葉があることを伝える。</li> <li>○ 児童のつぶやきを拾い、もっともっとアサガオのことを知りたいという意欲を高めさせ、めあての提示につなげる。</li> <li>○ 前時で既習している諸感覚を使うことを、資料を掲示しながら確認する。</li> </ul>
ひ た る	2 自分のアサガオのことを詳しく観察するための方法を知る。 ○ 虫眼鏡と紙コップの用途を知る。 くみるみるメガネ>…虫眼鏡のフレーム ・ アサガオの芽を比べたり、たとえばりすることを助けるための道具 くもしもしフォン>…紙コップ		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アサガオの秘密を見つけるための道具として簡単に紹介し、観察への意欲を高める。</li> <li>○ 虫眼鏡のフレームは、厚紙などの素材で作成、「～とちがって」、「～みたいな」のような、児童が比べたり、例えたりしやすくなるようなキーワードを書いておく。</li> <li>○ 諸感覚を使うことに加え、比喩や比較を使ったりアサガオの気持ちを想像したりする</li> </ul>

ひ た る  ふ り か え る	・アサガオの心の声を聞くため(想像 するため)の道具	8	ことは、アサガオの秘密を知るための大切な方法であると伝え、観察への意欲を高めさせる。
	3 アサガオの様子を観察する。 (1) アサガオの芽を観察する。		○観察の終了時刻を外の時計で確認させる。
	(2) 観察したことを、記録する。 ・芽が出てうれしいな。 ・種の帽子をかぶっていたね。 ・芽は、ちょうちょみtainな形をしていたよ。 ・アサガオさんが「毎日お水をありがとう」って言っていたよ。	35	○やってみたい観察をどんどんするように促し、一番の発見を記録するように伝える。 ○タブレット端末で写真を撮り、文字を打ちこんだり、書き込ませたりして記録させる。 ○諸感覚を使って気付いたことや、過去の芽や友達の芽、他の植物の芽などと比較したことなどを書くように促す。
	4 気付いたことを発表する。	40	評 気付いたことや考えたことを写真や言葉で表現している。(タブレット端末) ○比喩や比較ができていた児童を数名指名して発表させる。 ○アサガオの様子を詳しく観察できたことを喜びとして伝え、児童がこれからの観察や成長に期待を抱くような言葉がけをする。
	5 本時の学習を振り返り、次時の学習の見通しをもつ。 (1) 写真に表情マークを描く。	45	評 観察の仕方を理解し、発芽の成長や変化の様子に気付いている。(伝え合い) ○タブレット端末で撮った写真に、表情マークを描きこませる。
	(2) マークの理由を発表する。 ・アサガオのひみつも知ることができたのでにっこりマークにしました。 ・アサガオの芽がハートみたいでびっくりしたからこの顔にしました。		○なぜそのマークにしたのか児童に問いかけ、アサガオへの愛着や観察を通してひみつを見つけられたことを確認する。 ○より親しみを感ずることができたアサガオを今後どうしていきたいか問いかけ、大切に世話をしていきたいという児童の意見を拾い、次時の学習活動を伝える。

#### (5) 本時の評価規準

- いろいろな観察の仕方を知り、芽の形や成長や変化の様子に気付いている。(伝え合い)
- 諸感覚を使って観察したり、アサガオの気持ちを想像したりするなど、自分なりに工夫しながら観察し、気付いたことを写真や言葉で表現している。(タブレット端末)

### 5 備 考

#### (1) 学級の実態

- 本学級の児童は、前時までにアサガオの種の観察を行い、色や大きさなどについてたくさん気付くことができた。また、目だけでなく、手触りを確かめたりにおいを嗅いだりするなど諸感覚を使って観察することを知り、「もっと自分のアサガオのことが知りたい」と、次の観察を楽しみにする様子が見られた。しかし、アサガオの芽に対して、今後の発芽への期待を膨らませたり、願いをもったりしている姿はまだ見られないため、アサガオを詳しく観察することによって、アサガオへの愛着を深めさせられるとよい。

#### (2) 指導の力点

- 気付きの質を高めるために、観察をする際のポイントを押さえながら、諸感覚を使って観察するだけでなく、比喩や比較を使って表現させる。
- 虫眼鏡のフレームと紙コップを観察する際の道具として使うことで、観察への意欲を高める。また、アサガオをより注意深く観察し、アサガオの気持ちにも思いを寄せるようにする。

### 6 指導と評価